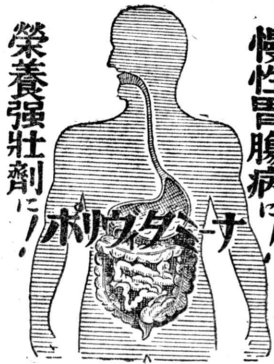


Poly-Vitamina

働く人の體力増進法！

胃腸治療・栄養増進・體力充實にポリヴィタミナ

慢性胃腸病に



作業能率の向上には先づ丈夫な胃腸を
平時よりも二倍、三倍の活動力を發揮させ、然も疲勞をくするにはヴィ
タミナB複合體もまた二倍、三倍の多量を補給すべきで、そのためにはい
つも錠劑ポリヴィタミナは最も効果的である。それは最も低廉です。

作業能率の倍加は先づ健康です。栄養の充實です。大なる力を發揮させる
ためにはそのエネルギーの燃焼原として多量の栄養を必要とするのは當然
ですが、その補給には食欲を旺んにし日常食物を充分に營養化し血液化す
ることには勿論です。

健康美を發揮す

錠劑ポリヴィタミナの作用はまづ胃腸の組織細胞に活力を與へて食物の消化と營養の
補給を高めること、従つて著しく食欲が増進し、營養が充實すること、次に便通を調へ
腸内の有害細菌を撲滅すること、血液を新生し淨化すること等であつて、これらの作用
が綜合的に働き全身の生活力と抵抗力を強め、血色を良くし、衰弱を去り、體重を増加
して活々とした健康美を發揮させるのです。

筋力運動家

朝から晩まで過勞な労働を續ける人々には如何にして早く疲勞を除いて明日に必要な
活動力を養ふかであり、そのためには休息と營養とが最も必要ですが、それと同時に
筋力を保つに不可欠の營養素ヴィタミナB複合體を活動の量に比例して充分に補給す
る事は最も合理的にして且つ仕事の能率を上げる事になります。

筋力使用激しき時にヴィタミナB複合體は日常食物からの供給だけでは充分でありま
せん、大量を他から補はねばなりません。それはヴィタミナB複合體の最高含有物であ
る錠劑ポリヴィタミナの常用に依つて容易に解決し得られ
るのであります。即ちポリヴィタミナには此貴重な營養素
を濃厚に補ひ筋力を確保し活動力を倍加するからであります。

事務家

事務家は胃腸を守れ、事務家に多い運動不足
事務家に多い運動不足、頭腦及体内エネルギーの酷使はそれ
が度重なる思はぬ病氣を併發する
錠劑ポリヴィタミナは事務家に最も必要なエネルギーを
補給し、胃腸を丈夫にし、食欲を増進し飯食の消化と營養を
扶けて體がメキメキと肥り、頭腦はいつも明快で常に明瞭と
健康の能率が躍進し一日の務めが愉快で自然と仕事の能率が
上つて貴方の信用を増すことが出来るのはこの錠劑ポリヴィ
タミナを服用される人のみを知る喜びであります。



人體の最も必要とする營養素はヴィタミナB

人體の最も必要とする營養素はヴィタミナB複合體です。これが缺けると胃腸の消化力を弱め、疲勞がいつ
までも解消されず、食欲も減退し、正常な便通を阻止され、惹いては作業能率の低下を來します。さればこ
そ今日各方面あらゆる階級に亘つて能率増進の目的に錠劑ポリヴィタミナが旺んに用ひられ、素晴らしい
成績を擧げて居ります。

肥れば病氣に勝つ！

慢性胃腸病や結核性體質、神經衰弱は肥れば治るといはれて來ました。之らの病氣はすべて疲れ易い
根氣のない、抵抗力の弱い體質の人々に根差して起るもので、慢性諸症の根本治療の急務は體質を強化改善
し、堅肥りに肥つて來れば、理窟ぬきに病弱體は不知不識の中に治療の目的を達し抵抗力は充實して來るこ
とに氣付かれます。

肺、肋膜炎、マレットタ等の衰弱體を立直し熱が下り體重を増す

肺結核や肋膜炎、マレットタの様な營養を良くして全身衰弱を恢復しなければならぬ病氣の人々が錠
劑ポリヴィタミナを服みますと、食欲が進み、消化と吸収が良くなつて、體重も殖えれば疲勞感も
去り抵抗力が昂まつて來ます。

體內に白血球が殖えて、病菌を殺す機能が強まりますから結核菌やマレットタ菌の勢力を挫き體力の
増加と共に段々に毎日熱が下り病氣が輕快してゆくのが一日一日と判る様になります。

錠劑ポリヴィタミナの適應症

- 胃腸諸症……胃カタル、胃酸過多症、減酸症、胃下垂、胃アトニー、胃擴張、胃潰瘍、食欲
不振、便秘及下痢
- 結核性衰弱……肺結核、肋膜炎、腸結核、カリエス、貧血、腸膜炎、微熱、盜汗
- 妊娠婦衰弱……惡阻其他の妊娠中毒症、浮腫、腎臓炎、産前産後の衰弱、乳汁分泌不足
- 虚弱乳幼児……消化不良、綠便、粘便、乳兒脚
氣、發育不良、人工營養兒
- 腦神經衰弱……不眠症、神經衰弱、頭腦營養
長時間勤務、精神動勞の疲勞

錠劑ポリヴィタミナは營養素を補給するだけの營養
劑でなく、營養を自ら増進する微生物薬にして其の服
用は胃腸組織を強め、自然に旺盛な食欲を喚起し、
消化吸収力を高め營養吸収を増進し造血作用を助け
新陳代謝機能を旺盛ならしめると共に病氣に對する抵
抗力を充實さす一劑にして、綜合營養作用を働くはポ
リヴィタミナの特長也



Poly-Vitamina

各地有名薬店に販賣す

製造及發賣元
大河内薬化学研究所
Rua Santo Amaro, 706 - C. Postal, 1082
Telephone, 2-4818 - Sao Paulo

経済と産業

産業組合と農村金融

昭和三十八年度は、昭和三十七年度に比べて、農産物の生産が減少し、農村金融の需要が増加した。昭和三十七年度は、昭和三十六年度に比べて、農産物の生産が減少し、農村金融の需要が増加した。昭和三十七年度は、昭和三十六年度に比べて、農産物の生産が減少し、農村金融の需要が増加した。

南米棉の現状と今後の輸出対策

恒久的な市場獲得が急務

南米棉の現状と今後の輸出対策。恒久的な市場獲得が急務。南米棉の現状と今後の輸出対策。恒久的な市場獲得が急務。南米棉の現状と今後の輸出対策。恒久的な市場獲得が急務。

国名	消費(噸)	生産(噸)	輸出(噸)
アルゼンチン	1,200,000	1,500,000	300,000
ブラジル	1,000,000	1,200,000	200,000
ペルー	500,000	600,000	100,000
チリ	300,000	400,000	100,000
コロンビア	200,000	300,000	100,000
ベネズエラ	100,000	200,000	100,000
エクアドル	50,000	100,000	50,000
グアテマラ	50,000	100,000	50,000
エルサルバドル	50,000	100,000	50,000
ニカラガ	50,000	100,000	50,000
ホンジュラス	50,000	100,000	50,000
パナマ	50,000	100,000	50,000
キューバ	50,000	100,000	50,000
ドミニカ	50,000	100,000	50,000
ハイチ	50,000	100,000	50,000
セント・ビンセント	50,000	100,000	50,000
グレナダ	50,000	100,000	50,000
トリニダード	50,000	100,000	50,000
ジャマイカ	50,000	100,000	50,000
バルバドス	50,000	100,000	50,000
セント・ルシア	50,000	100,000	50,000
セント・キッツ	50,000	100,000	50,000
セント・パウル	50,000	100,000	50,000
セント・ヘレナ	50,000	100,000	50,000
セント・クリストファー	50,000	100,000	50,000
セント・ニクス	50,000	100,000	50,000
セント・ピエール	50,000	100,000	50,000
セント・ジョージ	50,000	100,000	50,000
セント・マーチン	50,000	100,000	50,000
セント・エズベラ	50,000	100,000	50,000
セント・バルトロメ	50,000	100,000	50,000
セント・トマ	50,000	100,000	50,000
セント・ビンセント	50,000	100,000	50,000
グレナダ	50,000	100,000	50,000
トリニダード	50,000	100,000	50,000
ジャマイカ	50,000	100,000	50,000
バルバドス	50,000	100,000	50,000
セント・ルシア	50,000	100,000	50,000
セント・キッツ	50,000	100,000	50,000
セント・パウル	50,000	100,000	50,000
セント・ヘレナ	50,000	100,000	50,000
セント・クリストファー	50,000	100,000	50,000
セント・ニクス	50,000	100,000	50,000
セント・ピエール	50,000	100,000	50,000
セント・ジョージ	50,000	100,000	50,000
セント・マーチン	50,000	100,000	50,000
セント・エズベラ	50,000	100,000	50,000
セント・バルトロメ	50,000	100,000	50,000
セント・トマ	50,000	100,000	50,000

伯國のモノ輸出 最大華客はアメリカ

伯國のモノ輸出 最大華客はアメリカ。伯國のモノ輸出 最大華客はアメリカ。伯國のモノ輸出 最大華客はアメリカ。伯國のモノ輸出 最大華客はアメリカ。

国名	輸出(噸)
アメリカ	1,200,000
日本	800,000
イギリス	600,000
フランス	400,000
ドイツ	300,000
イタリア	200,000
ソ連	100,000
中国	100,000
インド	100,000
オーストラリア	100,000
ニュージーランド	100,000
南アフリカ	100,000
カナダ	100,000
メキシコ	100,000
ブラジル	100,000
ペルー	100,000
チリ	100,000
コロンビア	100,000
ベネズエラ	100,000
エクアドル	100,000
グアテマラ	100,000
エルサルバドル	100,000
ニカラガ	100,000
ホンジュラス	100,000
パナマ	100,000
キューバ	100,000
ドミニカ	100,000
ハイチ	100,000
セント・ビンセント	100,000
グレナダ	100,000
トリニダード	100,000
ジャマイカ	100,000
バルバドス	100,000
セント・ルシア	100,000
セント・キッツ	100,000
セント・パウル	100,000
セント・ヘレナ	100,000
セント・クリストファー	100,000
セント・ニクス	100,000
セント・ピエール	100,000
セント・ジョージ	100,000
セント・マーチン	100,000
セント・エズベラ	100,000
セント・バルトロメ	100,000
セント・トマ	100,000

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。地方維持の話 (5) 日伯農事協会の産組便り。

昭和三十八年度 徴集延期に関する告示。昭和三十八年度 徴集延期に関する告示。昭和三十八年度 徴集延期に関する告示。昭和三十八年度 徴集延期に関する告示。

Suplemento Economico

As cooperativas e o financiamento agrícola

Os nossos leitores sabem muito bem que o Governo Federal considerando que para o aumento de produção agrícola e desenvolvimento das zonas rurais é indispensável um financiamento satisfatório, juntamente com a orientação técnica, criou há annos, a "Carteira de Crédito Agrícola e Industrial", no Banco do Brasil. Esta folha, no intuito de bem informar seus leitores, tem divulgado notícias a propósito da importância e actividades daquela instituição. Ultimamente agricultores nippõnicos estão sendo beneficiados pela "Carteira de Crédito Agrícola e Industrial" por intermédio das cooperativas.

Os resultados foram notáveis nestes dois ultimos annos. Veremos, num breve relance, o estado actual do financiamento recebido pelos agricultores nippõnicos através da "Carteira de Crédito Agrícola".

O primeiro financiamento para agricultores japonezes, por intermédio da cooperativa, foi feito no anno de 1939. A Cooperativa de Araçatuba, após uma reforma official de seus estatutos, obteve, naquellle anno, um empréstimo de 300 contos de reis. A Cooperativa de Nucleo Colonial Hirano, em seu nome, conseguiu fornecer um credito de 670 contos do Banco do Brasil a seus associados. A de Bastos, por sua vez, obteve um adiantamento daquellle estabelecimento bancario, da importância de 500 contos e a de Paraguassú 150 contos aproximadamente. O Banco do Brasil forneceu, portanto, um total de 1.620 contos. Todos esses empréstimos foram reembolsados satisfatoriamente, o que augmentou a confiança do Banco do Brasil nos lavradores japonezes. É uma coisa muito natural o pagar uma dívida, mas sempre os beneficiados correspondem á confiança do bem feitor. O reembolso total, se terminado, causou optima impressão ao Banco, em relação ás cooperativas de japonezes.

De outro lado, as cooperativas sabendo que, agindo de accordo com as leis, podem obter financiamento á juros baixos, do Banco do Brasil, puderam fugir ás garras dos agiotas e evitar de recorrer a meios mais ou menos prejudiciaes de empréstimo. Em consequencia, este anno, por exemplo, augmentou consideravelmente o numero de cooperativas que desejam obter o financiamento do Banco do Brasil.

Contribuiu, não ha duvida para criar esta tendencia, a vontade de algumas empresas

algodociras em fornecer adiantamentos. Quasi todas as cooperativas, officialmente reconhecidas, requereram a "Carteira de Crédito Agrícola e Industrial", sendo que algumas já obtiveram a aprovação necessaria.

Estamos informados que seis cooperativas obtiveram financiamentos, no total de 4.800 contos, assim distribuidos:

Cooperativas	Importancias (Em contos de reis)
Araçatuba	800
N. C. Hirano	800
Alliança	1.000
Tietê	1.000
Bastos	600
Paraguassú	600

As cooperativas de Araçatuba e Paraguassú já receberam as importancias totaes e a de Bastos 50 % do pedido. A de Tres Barras havia resolvido estabelecer um credito de 1.000 contos, mas desistiu, por ter obtido, segundo consta, um empréstimo do Banco Bratac. Informa-se que as Cooperativas de Ararê, Presidente Prudente, etc. tambem estão tratando de obter o financiamento do Banco do Brasil.

As cooperativas que desejam desfructar os beneficios da "Carteira de Crédito Agrícola e Industrial", devem estar funcionando legalmente e possuir solido credito commercial.

O Banco do Brasil, antes de atender ao pedido de financiamento, investiga estas duas faces da cooperativa. As suas actividades devem estar enquadradas dentro dos tramites legais, bem como sua situação financeira firme e merecedora da confiança para receber o empréstimo. Somente depois de verificar cuidadosamente estes pontos é que o Banco do Brasil atende ao pedido. De maneira que as cooperativas que tiverem falhas na sua organização ou não possuem creditos commerciaes, podem ver recusados seus pedidos. Em casos taes devem, é claro, preencher as lacunas, fortalecer a sua estrutura interna para serem atendidos nas suas justas aspirações. Não resta a menor duvida de que o financiamento do Banco do Brasil é incomparavelmente vantajoso em relação aos adiantamentos que as firmas algodociras costumam fazer.

Para continuar a receber os beneficios desse credito, as cooperativas devem, pois, cuidar de melhorar sempre sua organização e pagar infallivelmente, suas dividas. A seriedade deve caracterizar suas transacções. Uma cooperativa que commetter o erro de não solver suas dividas, pode comprometter o credito de todas suas congéneres. É um ponto que deve merecer especial attenção dos interessados.

A situação do Algodão Sul-Americano

Medidas para enfrentar a situação difícil em que se encontra esse producto

A confusão que haverá no mercado mundial após a cessação da guerra europea e a conquista de mercados fixos, são os dois problemas actuaes de maxima importancia para o algodão sul-americano. Sobre o primeiro veremos as estatísticas do periodo de 1936 a 1938 (anterior á guerra):

Consumo interno . . . 40,1%

EXPORTAÇÃO	
Japão	11,5%
Gran-Bretanha	16,2%
Allemanha	16,8%
Europa (menos Gran-Bretanha e Allemanha)	13,9%

No entanto, neste anno (1940), só é possível uma exportação livre para o Nippon. A Gran-Bretanha adoptou rigorosa medida de restrição e os outros países estão sob o bloqueio. A situação é portanto de anormalidade assustadora. O Brasil e a Argentina, por exemplo, estão em condições de exportar apenas 50 % de suas produções. Medidas governamentais adequadas á cada país estão sendo esperadas.

Quando ao segundo problema, é indiscutível a necessidade de se encontrar mercado d'além mar para o algodão da America Meridional, pois embora a industria textil sul-americana se encontre numa phase de intenso desenvolvimento, esse desenvolvimento não é ainda proporcional ao augmento da produção algodocira.

Como medidas tendentes a sanar estes males podemos enumerar as seguintes:

1. — Desenvolvimento da capacidade total das fabricas já existentes.
2. — Facilitar a instalação de novas fabricas para fazer face á proxima safra.
3. — Tomar medidas tendentes a incrementar a exportação para o Extremo Oriente, especialmente o Japão.

Em summa, deve-se augmentar ao maximo o consumo interno, intensificar a exportação e limitar ao minimo a importação.

Balança Commercial do Porto de Santo

A Secretaria do Conselho de Expansão Economica do Estado de São Paulo divulgou os seguintes dados:

A exportação de São Paulo pelo porto de Santos foi, no periodo de Janeiro a Agosto de 1939, de 1.251.495 toneladas, no valor de 2.195.375 contos de reis ou 14.603.718 libras-ouro, contra 1.130.037 toneladas no valor de 1.935.887 contos de reis, ou sejam, 13.641.272 libras-ouro, em igual periodo de 1938.

A importação paulista pelo porto de Santos foi, no periodo de Janeiro a Agosto de 1939, de 1.135.228 toneladas, no valor de 1.317.673 contos

de reis, ou sejam, 8.542.023 libras-ouro, contra 1.063.373 toneladas no valor de 1.373.668 contos de reis, ou sejam, 9.505.377 libras-ouro.

Do exposto, verifica-se que a balança commercial, no periodo de Janeiro a Agosto de 1939, accusa um saldo de 116.724 toneladas, no valor de 877.702 contos de reis ou 6.061.695 libras-ouro. Esses resultados, em confronto com igual periodo de 1938, accusam ainda, na balança commercial, um "superavit" de 50.060 toneladas, no valor de 315.483 contos de reis, ou sejam 4.135.895 libras-ouro.

Os transportes de cargas no Brasil

No tocante á proporcionalidade do numero de vehiculos de carga sobre o de vehiculos de passageiros, as estatísticas dos vehiculos em trafego no mundo conferem ao Brasil uma posição menos desanimadora do que geralmente se suppe.

Existem no mundo 44 milhões de vehiculos a motor em trafego — automoveis, caminhões, omnibus e motocicletas. Nos Estados Unidos, onde são fabricados aproximadamente quatro milhões por anno, encontram-se 30 milhões desses vehiculos.

O Brasil está em 14.º lugar na lista de possuidores dos mencionados vehiculos de passageiros, mas se colloca bem melhor, ou seja no 10.º lugar, quanto a carros de carga motorizados.

Temos 122.061 automoveis, 74.786 caminhões, 5.965 omnibus, 3.407 motocicletas. Somente um país supera o nosso nessa proporção. Já a Argentina, com um numero de caminhões e omnibus quasi igual ao nosso, possui 208.944 automoveis.

As cifras deparam favoravelmente a respeito do apparellamento rodoviario de outros países mas tambem accentuam o papel que os carros a motor occupam no nosso systema de transportes.

O assumpto será devassado em todos os sentidos e poderemos proceder a um estudo completo e definitivo das condições actuaes de transporte no Brasil quando forem apurados e divul-

O papel do Japão na economia da Asia Oriental

É verdadeiramente muito importante o papel que os interesses economicos jogam no scenario em que se desenvolve uma nação.

O Japão, como força estabilizadora da Asia Oriental, tem a necessidade de se fazer invulnervel e, ao mesmo tempo, garantir a segurança dos outros países desta parte do mundo, já que de outro modo é impossível manter a paz no Oriente Asiatico, si existe alguma parte vulneravel na economia do Japão, ella deve ser immediatamente liquidada.

O commercio de importação do Japão, durante o anno de 1938, foi de 2.764.000.000 yens, dos quaes 84,3% vindos dos Estados Unidos, 23,7% da Grã-Bretanha e apenas 20,4% do Mandchukuo e China, apesar das relações íntimas com estes países.

As cifras acima mostram que o Japão depende economicamente daquellas nações. Não é portanto, segura a independencia economica do Japão aquelles países e etc repta.

O governo já decidiu por um programa de mobilização de trabalho, com o emprego compulsorio de 1.100.000 honens.

Tambem foi proposto em 1937 e approved em Janeiro do seguinte anno o plano de expansão de economia. Seus pontos principais são:

1. — Conceder a maior importancia ao fundamento do poder defensivo, com particular referencia á rapida extensão da urgente e importante productividade industrial.
2. — Estabelecer um plano de expansão da productividade industrial sobre a base de uma eventual realização do plano de cooperação entre o Japão, China e Mandchukuo.
3. — Obter o asseguramento dos importantes recursos necessarios, dessas regiões, especialmente com o proposito de bastar-se a si mesmo em caso de emergencia.

O plano se realizará em quatro annos, a partir de 1938, e se propõe chegar ao estabelecimento firme das industrias

Em 1913 o Brasil importava 511.634 kilos de couro, mas dez annos depois, em 1923, a importação desse artigo decrescia para 88.676 kilos. O consumo interno de artigos manufacturados de couro tem augmentado de anno para anno, mas sua industria tambem se desenvolve de maneira notavel. Em 1913 o Brasil exportava apenas 37.487 kilos de couro, porém, em 1939 chegou a ponto de não mais importar esse artigo do estrangeiro.

Em 1913 o Brasil importava 511.634 kilos de couro, mas dez annos depois, em 1923, a importação desse artigo decrescia para 88.676 kilos. O consumo interno de artigos manufacturados de couro tem augmentado de anno para anno, mas sua industria tambem se desenvolve de maneira notavel. Em 1913 o Brasil exportava apenas 37.487 kilos de couro, porém, em 1939 chegou a ponto de não mais importar esse artigo do estrangeiro.

Em 1913 o Brasil importava 511.634 kilos de couro, mas dez annos depois, em 1923, a importação desse artigo decrescia para 88.676 kilos. O consumo interno de artigos manufacturados de couro tem augmentado de anno para anno, mas sua industria tambem se desenvolve de maneira notavel. Em 1913 o Brasil exportava apenas 37.487 kilos de couro, porém, em 1939 chegou a ponto de não mais importar esse artigo do estrangeiro.

cada: como sua politica essencial, para que o Japão seja uma força estabilizadora da Asia Oriental. Os productos industriaes comprehendidos no programma, são: ferro e aço (productos de aço, aço em cylindros, aço especial e fundido, aço em ligotes, ferro em ligotes, produtos de metais leves (alumínio e magnesio), productos do petroleo e seus combustiveis substitutos, seda e seus industriaes, sulfato de ammonio, polpa, ouro, ferramentas, material rodante, navios, automovers, lan e força electrica.

A proporção do incremento na produção dos artigos seguintes, quando se tenha completado o plano em 1941, tomando como cifra basica 100 para o anno de 1938, é:

Aço em cylindro	160
Aço especial e fundido	208
Aço em ligotes	160
Ferro em ligotes	200
Minerios de ferro	250
Carvão	130
Magnesio	1.600
Cobre	180
Chumbo	190
Zinco	170
Estanho	200
Gaz lina natural	130
Oleo synthetico	3.000
Oleo natural pesado	140
Oleo usado synthetico	900
Alecol anhydro	1.300
Soda	120
Soda caustica	140
Saes industriaes	650
Sulfato de ammonio	140
Polpa p. fabr. de papel	120
Polpa p. fabr. de "rayon"	330
Ouro	200
Ferramentas	260
Locomotivas	15
Carrs de pass geiros	170
Vagões de carga	150
Automoveis	600
Lan	240

Nisei:
O "Brasil Asahi" é o seu jornal.
Leia-o e collabore com elle.

A importação de couro no Brasil

Em 1913 o Brasil importava 511.634 kilos de couro, mas dez annos depois, em 1923, a importação desse artigo decrescia para 88.676 kilos. O consumo interno de artigos manufacturados de couro tem augmentado de anno para anno, mas sua industria tambem se desenvolve de maneira notavel. Em 1913 o Brasil exportava apenas 37.487 kilos de couro, porém, em 1939 chegou a ponto de não mais importar esse artigo do estrangeiro.

Anuncios efficientes?

Só no "BRASIL ASAHÍ", jornal de maior circulação na Colonia Nipponica

Tel. 7-3326

YAMASHITA LINE

山下汽船株式會社
定期航線 極東—紐西—南米 定期復航 南米—羅拜—極東
太平洋岸、フィリピン行荷物輸送引受中
使用船隻萬噸型新造優秀貨物船

山月丸 山風丸 山霧丸
山彦丸 山浦丸

詳細は下記弊社代理店に御問合せ下度候
貨物船に付き旅客運送は午膳手辨申上候

サントス市 JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica, 22 Phone. 4694 e 5107 = Santos
聖市 L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 = Phone 3-232 = São Paulo

十二月隨一の流行歌
コロムビア
大津航路(一〇〇〇九七)霧島界
淡谷のり子、ブルースの女王
満洲ブルース
リス中でも最もその特色を發揮したブルース

夏 向洋服特別大奉仕
御贈答用品は
是非弊店にて、毛布、帽、靴、襪、ミシン、シヤツ、襦袢、大鏡、手鏡、浴衣、浴巾、浴敷、枕、枕カバー、浴衣、浴巾、浴敷、枕、枕カバー、浴衣、浴巾、浴敷、枕、枕カバー

「定評あるレンネル洋服店へ」
市 日本入部

Filial RENNER
Rua São Bento, 51
Av. Rangel Pereira, 1563
Rua General Câmara, 15

YAMASHITA LINE
山下汽船株式會社
定期航線 極東—紐西—南米 定期復航 南米—羅拜—極東
太平洋岸、フィリピン行荷物輸送引受中
使用船隻萬噸型新造優秀貨物船

山月丸 山風丸 山霧丸
山彦丸 山浦丸

詳細は下記弊社代理店に御問合せ下度候
貨物船に付き旅客運送は午膳手辨申上候

サントス市 JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica, 22 Phone. 4694 e 5107 = Santos
聖市 L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 = Phone 3-232 = São Paulo